

2025.5.14

# 第1回 生活支援 プロジェクト

NEW

第1層生活支援コーディネーター

## 本日の流れ

1, 振り返り

2, 今年度のプロジェクトについて意見交換

■ 課題1  
サポーターに関する課題

【感じている生活課題】  
主観的評価

生活支援  
分科会

- サポーターが使われない
- サポーター不足、養成戦略不足
- 上記に伴って課題が把握できていない
- サポーターの内容 弾力化
- 高層階のゴミ出し問題

【どうなるとよい？】  
今自費でないといけないうような事を、  
訪問Bでもできるようにしてほしい  
書類がもっと楽になってほしい

2025年度は切り分けて  
訪問Bの検討会へ

訪問Bをより使いやすく発展することを目的に 根拠づくりをするプロジェクトへ  
期間:2025年3月末

■ 課題2  
内容が介護保険と同じものしか  
提供できない  
ヘルパーの延長の認識になりがち

【数字としてあらわされ  
各観的評価

- △みなしヘルパーや訪問Bプランでも、有償ボラ使っている件数ってどのくらい??
- △どんなことだと有償ボラ??
- △書類の手間ってどのくらい??

△生活支援のニーズは？実態調査から

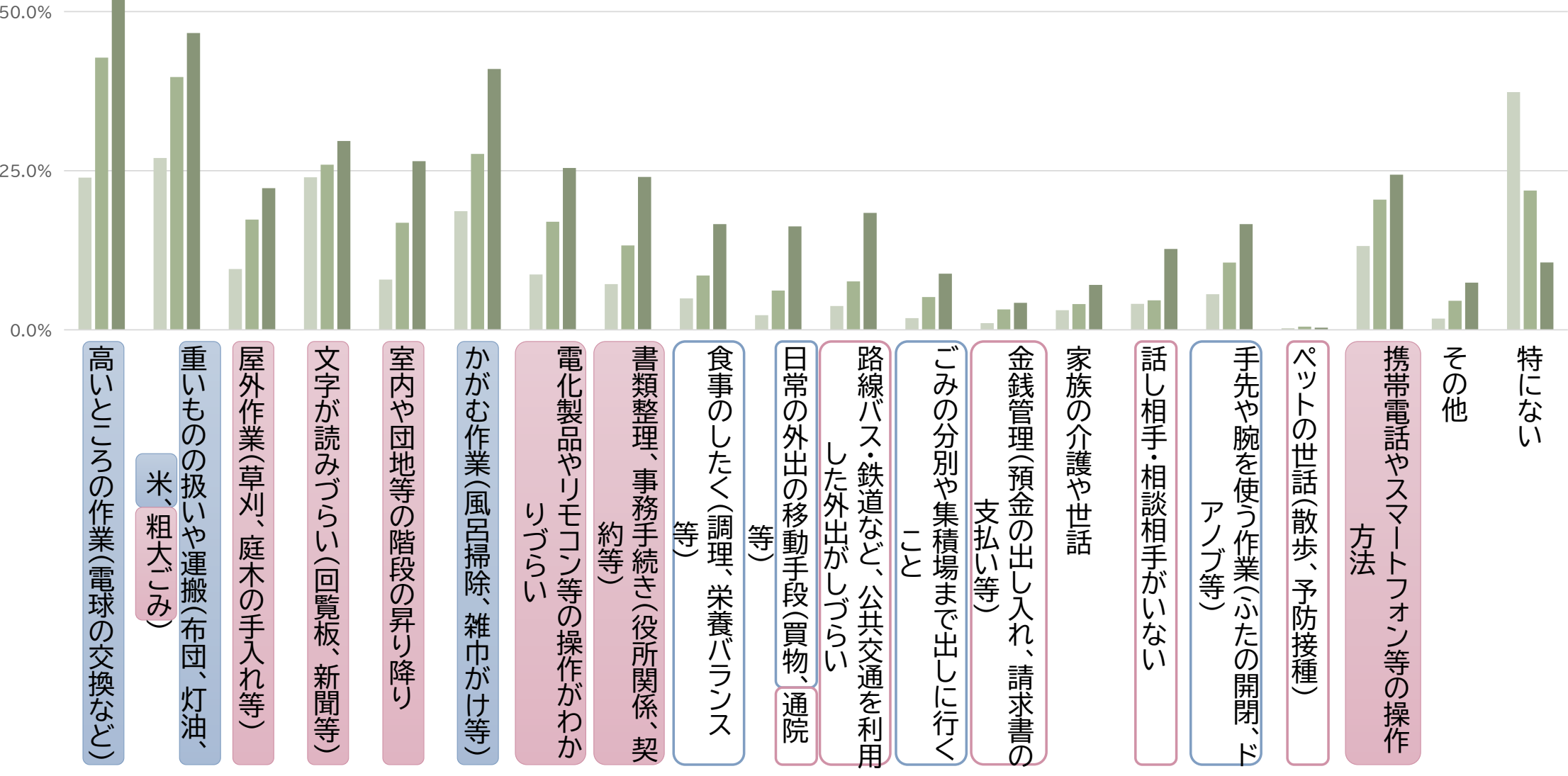
第1層SCでニーズ調査からの分析

多摩市高齢者ニーズ調査(※介護保険認定前が対象)より

■65-74歳 ■75-84歳 ■85歳以上

年齢 × 困りごと

□ 今訪問Bでできること □ 今訪問Bでできないこと



## 介護保険や住民主体による訪問型サービス(訪問B)以外の自費サービス

- 同居人がいるために頼めない家事
- 調理・買い物・掃除などで時間に収まらないもの
- 単発または季節的に起こる家事

例)カーテンや洗濯機、絨毯の洗浄

換気扇やエアコンの掃除

裁縫

ごみの整理(天袋なども)

大掃除や衣替え

窓やベランダの掃除

単発に生じる買い物

- 通院同行
- 振込
- 家具を移動するなどのレイアウト変更
- 自宅や家具の修繕
- 家具の解体や設置
- 剪定
- 電化製品の修理
- 散歩の付き添い



## ■ 課題2

内容が介護保険と同じものしか提供できないヘルパーの延長の認識になりがち



要支援やその手前の状態と考えると生活支援のすき間・穴がある？

家事援助とは、身体介護以外の訪問介護であって、掃除、洗濯、調理などの日常生活の援助(そのために必要な一連の行為を含む)であり、利用者が単身、家族が障害・疾病などのため、本人や家族が家事を行うことが困難な場合に行われるものをいう。(家事援助は、本人の代行的なサービスとして位置づけることができ、仮に、介護等を要する状態が解消されたとしたならば、本人が自身で行うことが基本となるコツ位であるということができる。)

平成12年3月17日  
厚生省老人保健福祉局  
老人福祉計画課長  
老計第10号より

### 3. サービス内容

掃除や整理整頓・衣類の洗濯や補修・生活必需品の買物・食事の準備や調理・布団干し買物同行支援(生活必需品・生活圏域内)等

※入浴・排せつ介助・服薬介助・本人以外の家族のためにする家事支援・大掃除・家屋の修理・模様替え・草むしり、花木の手入れ・来客対応・ペットの世話・洗車・散歩同行はサービス対象外。

- 1回60分以内の生活支援または買物同行支援(週2回まで)
- 1回61分～120分の買物同行支援(週1回まで)

※週あたり120分以内に限る

多摩市介護予防ケアマネジメント第7版  
住民主体による訪問型サービスより

介護保険で  
対応すること

どちらでも  
やりきれない  
こと？

自費で  
対応すること

介護保険で  
対応すること

自費サービス・既存  
の生活支援活動を  
継続するための  
サポート？

自費で  
対応する  
こと

どんな形？



多摩の強みを生かした  
生活支援？

### 【昨年度末のプロジェクトで出た意見】

- 信頼ある人が1.2人いると情報も届きやすい
- 情報提供できる人(専門職だけでなく、サポーターや民間企業の人も含め)を増やせると良い
- 地域の中での関係性づくりも大切ということも発信しつつ、それが希薄な場合には、民間サービスの人がかわりの濃い人になることも想定される
- 本業のサービスに「プラス3分の生活支援」を色んな業種が行え、それが見える化(一覧化)され、そこに補助金をあてられるという発想もひとつ

## 2, 今年度のプロジェクトについて意見交換